

さらに伸ばすシート

教科名	小学校 国語	平成26年度問題	B	1	一
学習指導要領の領域・内容	5、6年 話すこと・聞くこと オ 話し合うこと				
調査問題	<p style="text-align: center;">著作権の都合により掲載できません。</p> <p>国立教育政策研究所 平成26年度 全国学力・学習状況調査の調査問題 小国B-1 https://www.nier.go.jp/14chousa/pdf/14mondai_shou_kokugo_b.pdf 参照</p>				
解答類型		全国平均	県平均	自校等	
◎	1 正答の条件①キーワード2つと、条件②字数制限を満たしている。	34.5%	34.8%	%	
○	2 正答の条件①キーワード1つと、条件②字数制限を満たしている。	30.7%	33.9%	%	
	3 正答の条件①キーワード2つは満たしているが、条件②は満たしていない。	0.0%	0.0%	%	
	9 上記以外の解答	26.9%	23.4%	%	
	0 無回答	7.9%	7.9%	%	
さらに伸ばすためのポイント	<p>発言された提案や意見を整理し、要約しながら話し合いを進めることができる児童が比較的多く見られた。発達の段階に応じて、話し合いを取り入れ、司会者として話し合いを整理したり、要約したりして話し合いを進める活動が行われていることが伺える。意見を整理し、要約しながら話し合いを進める力をさらに伸ばすためには、より適切な話し合いの観点を示し、話し合いを計画的に進めることができるように指導する必要がある。</p> <p>国語科の話し合いにおける司会の役割については、小学3年生のときから学習している。国語科の授業で、司会の役割を理解させ、経験させるだけでなく、他教科等を含めた学校生活の様々な場において、話し合いを進める活動をすべての児童により多く体験させることが重要である。その際、司会者には、まず発言内容をよく聞き、考えの中心となることを捉えることができるように指導するとともに、司会の役割を掲示物や手引きで示したり、実際の話し合いの中での司会者の効果的な発言を取り上げたり、時には指導者が効果的な発言を示したりして指導することが大切である。</p>				
備考	<p>○ 関連する問題</p> <p>・平成19年度 国語B</p>				
	1	一	・平成23年度 国語B	1	二 (1)

